

20系アルファード・ヴェルファイア（HV含む）・50エスティマ・20エスティマHV

取付手順表



この位置です

左セカンドシート後部の床面内装をめくると、車高センサーの配線があります。内装をめくるときは、細いヘラ等をシートレールの隙間から傷つけないように挿入し、内装を引き上げて下さい。この位置から車内に配線が引き込まれていますので、必ずレベライザー配線に変換ケーブル配線を接続します。



この隙間からめくります



画像を参考に、必ず他の配線と混じらない所で接続します。



センサー（車両後部）側→

←車両（車両前部）

シート前部が接続スペースを確保しやすいです。



センサー側→

←車両側

コルゲート被覆（配線本体を覆っている黒いチューブ）を除去すると3本の配線がありますのでここに本機の配線を行います。

車両配線色 識別一覧	+5V	アース	センサー
20系アルファード&ヴェルファイア	紫	黒	灰色
20系エスティマハイブリッド	紫	青	ピンク
50系エスティマ	紫	青	灰色

車種によって車両の配線色は異なります。左図を元に確認して下さい。
 車両配線と本機配線は、付属のエレクトロタップで接続して下さい。
 ※モデルチェンジ等で配線色が異なってしまう場合があります。一致しなかった場合は作業を中断し製造元までご連絡下さい。

※2016年7月マイナーチェンジのエスティマ（HV含む）に関しては装着未確認となっておりますのでご注意ください。

- ・車両+5V配線に本機の「赤配線」を接続。
- ・車両アース線に本機の「黒配線」を接続。
- ・車両センサー配線は、一度中央から切断し、切断されたセンサー側車両配線に本機の「緑線」を接続、車両側に「黄色線」を接続します。

接続はエレクトロタップでもギボシでもかまいませんが配線が細いため慎重に取り付けを行ってください。

※コントローラー本体を接続する前に、必ずボリュームを一番左にして下さい。

全ての接続が完了したら、イグニッションを「ON」にして、接続確認を行ってください。ヘッドライト警告灯が消灯しない場合は、接続状況に不備が発生しています。問題無い場合は点灯後、数秒で消灯します。最後にエンジンをかけ、正確に作動するか確認して作業は終了となります。※車種によって表示位置はこととなります。



※AFS装着車種の場合は「AFS」の警告灯で表示されます。

※本書で使用している画像は参考画像となります。
 配線色や内装・警告灯の形状など、掲載画像と現車が必ずしも一致しませんので必ず現車確認をお願い致します。